

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

株式会社柴田工業

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	565,093	流動負債	108,027
現金	302	短期借入金	8,643
当座預金	201,481	工事未払金	37,322
普通預金	13,633	親会社未払金	8,813
固定性預金	10,000	未払費用	11,408
工事未収金	330,429	未払法人税等	20,930
材料	6,493	未成工事受入金	1,515
前払費用	2,626	預り金	901
未収入金	1	未払消費税	10,490
立替金	124	賞与引当金	8,000
固定資産	240,292	固定負債	79,887
有形固定資産	229,944	長期借入金	74,190
建物	33,149	退職給付引当金	5,696
同減価償却累計額	△ 13,797	負債の部合計	187,914
建物附属設備	2,477	株主資本	617,570
同減価償却累計額	△ 1,310	資本金	20,000
構築物	3,070	利益剰余金	597,570
同減価償却累計額	△ 2,342	利益準備金	5,000
機械装置	49,273	その他利益剰余金	592,570
同減価償却累計額	△ 43,344	別途積立金	250,000
車両運搬具	77,771	繰越利益剰余金	342,570
同減価償却累計額	△ 59,493	(当期純利益	57,029)
工具器具備品	4,648		
同減価償却累計額	△ 4,446		
土地	184,289		
無形固定資産	230		
電話加入権	230		
投資その他の資産	10,117		
出資金	252		
長期性預金	600		
差入保証金	902		
長期前払費用	726		
繰延税金資産	7,637		
繰延資産	100		
繰延資産	100		
資産の部合計	805,485	純資産の部合計	617,570
		負債及び純資産の部合計	805,485

(金額は単位未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

棚卸資産の評価方法

原材料…………… 最終仕入原価法による原価法によっております。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。ただし、平成 10 年 4 月 1 日以後に取得した建物（建物付属設備を除く。）並びに平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産

ソフトウェアは、利用可能期間（5 年）による定額法により償却しております。

重要な引当金の計上の方法

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき当期末において発生していると認められる額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期対応分を計上しております。

収益・費用の計上基準

完成工事高の計上は、受注額 1,000 万円以上は工事進行基準、その他の工事については原価回収基準によっております。

消費税等の会計処理方法

税抜経理方式によっております。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

発行済株式	前期末株式数（単位：株）	当期末株式数（単位：株）
普通株式	400	400
合計	400	400

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

令和 6 年 6 月 25 日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

- (ア) 配当金の総額・・・・・・・・・・・・・・・・ 32 百万円
- (イ) 一株当たり配当額・・・・・・・・・・・・ 80,000 円
- (ウ) 基準日・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 令和 6 年 3 月 31 日
- (エ) 効力発生日・・・・・・・・・・・・・・ 令和 6 年 6 月 25 日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

令和 6 年 6 月 25 日開催の定時株主総会において上記の議案は承認可決されております。
(令和 6 年 6 月 25 日加筆)